



茶の香だより

コミュニティ・スクールの活動



武蔵村山市立第五中学校

校長 榎戸 千代子

本校のコミュニティ・スクールは、「学習・生活・地域連携」の3つの部で、今年度も活発な活動をしていただいております。「学習部」では、7月下旬に武蔵村山高校生を学習サポーターとする1年生の夏季補習教室を実施しました。「生活部」では、校庭の芝刈りや防犯パトロール等で年間を通じてお世話になっております。「地域連携部」では、7月に2, 3年生を対象に「五中フェスティバル」を開催することができました。また、3学期には1年生を対象に地域の方から職業講話をしていただき、「プロから学ぶ会」を計画しています。本校が地域の皆様に支えられて学習活動できることを大変ありがたく思います。今後とも学校運営協議会の活動に御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



学校運営協議会に支えられて

武蔵村山市立第五中学校

副校長 二階堂 裕文

学校運営協議会のみなさまには、五中フェスティバル、夏の学習ボランティア、芝刈り、防犯パトロール、職場体験など、さまざまな場面で御協力いただいております。ありがとうございます。今後も、3年生の面接指導やプロから学ぶ会など、本校の教育への御協力をお願いすることになります。本校の健全育成のために御尽力いただくと助かります。よろしくお願いいたします。



『今年度も残すところ半年を切りました。』

第五中学校学校運営協議会

会長 宮崎 保

日頃より活動に御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。

9月には、2年生が久しぶりの職場体験を行い、また、合唱コンクールでは、生徒たちがマスクを外しての合唱と、通常の生活が戻りつつあることをうれしく思います。

会長任期の2年の残すところ半年を切りましたが、これからもよろしくお願いいたします。



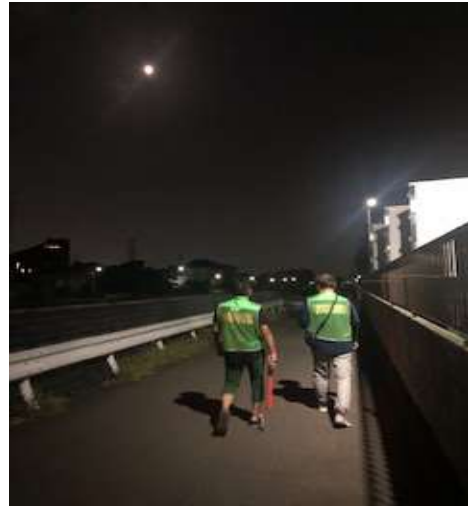
●職場体験を今年度は行えることになりました。飲食関係などがまだまだ難しい中、市役所に多くの生徒さんを受け入れて頂くなど、たくさんの方のご好意で職場体験が無事終了したことをとても嬉しく思います。この経験が生徒さんのこれからの多いに役立ってくれる事を願っています。生徒さん達を温かく受け入れてくださった方々に深く感謝致します。

地域連携部会長 堀上 みち子

●五中校区防犯パトロール、児童・生徒の安全・安心の為、毎回多くの関係者の方々にご協力頂き誠にありがとうございます。お陰様で今年で12年目となりました。防犯パトロールを通して改めて五中校区の地域力の強さを実感するところであります。引き続きご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

今年の芝刈りは猛暑の影響で大変な作業となりました。10月に入り冬芝の種まきを行い、養生期間に入りました。来年度もご協力の程宜しくお願い申し上げます。

生活部会長 加園 一茂



●今年度も、夏季補習講座（1年生）に、武蔵村山高校の学習サポーターの生徒さんに来ていただき、学習の支援をしてもらいました。学習サポーターがついて教えてもらえる貴重な機会でしたので、五中生も意欲的に夏休みの課題に取り組むことができたのではないかと思います。丁寧になりやすく教えようとする姿や、学ぼうとする姿勢が良かったと思います。ご協力ありがとうございました。

学習部会長 高橋 圭子

【武蔵村山の昔話】 今回は150年程前の武蔵村山の「学校」の始まりです。教科書にも載っている板垣退助らの自由民権運動が起こっていた頃の武蔵村山では、明治14年（1881年）衆議院議員 比留間邦之助（現武蔵村山市三ツ木出身）らによって北多摩自治改進黨が創立されました。中藤・横田・三ツ木・岸の4村が神奈川県へ移管され（武蔵村山は一度神奈川県になったんですね！）その後、明治26年東京府に移管されました。行政が色々と様変わりしていく中でそれらよりもっと以前明治6年（1873年）に村山の教育ここに始まる」と吉祥学舎（一小・吉祥院）、慈山学舎（二小・慈眼寺）、不二学舎（三小）が開校されました。今でも開校されたそれぞれのお寺には記念碑が建っているそうです。今では何百人も在籍している小学校、中学校。その当時どんな生徒が何人くらい通っていたのでしょうか！今の様に書籍や文字を勉強する事が無かった時代です。きっと私達がドラマや写真で見かけるワラジを履いたりキモノを着た子供達が意気揚々と集まって来たのではないのでしょうか…

【参考文献】(株)けやき出版多摩ら・び No.68

〈文責：安部 朋子〉